

栃木県内 R7.6月の相談件数 1,305件

(件数はすべて8月5日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

1 全体上位

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム
(Practical Living Information Online Network System)の略

順位	商品分類	件数
1位	商品一般（不審電話等）	181
2位	役務その他（点検商法等）	109
3位	化粧品（インターネット通販の定期購入トラブル等）	83
4位	空調・冷暖房機器（インターネット通販の購入トラブル等）	各43
	融資サービス（多重債務等）	
	理美容（エステの休業に伴うトラブル等）	

2 世代別商品分類上位

世代	1位		2位		3位	
		件数		件数		件数
～19	他の教養・娯楽	6	商品一般	3	健康食品 電気 集合住宅 理美容	各2
20～29	理美容	20	自動車 融資サービス 内職・副業	各7	—	—
30～39	商品一般	23	役務その他	12	理美容	9
40～49	自動車	12	商品一般	10	化粧品 役務その他	各9
50～59	化粧品	25	商品一般	16	役務その他	12
60～69	化粧品	26	商品一般	20	役務その他	11
70～79	商品一般	46	役務その他	18	化粧品	16
80～	役務その他	19	商品一般	17	戸建住宅	7

今月のポイント

「1 全体上位」で2位となった「役務その他」の相談（合計109件）のうち、49件（45.0%）が「給湯器、分電盤等の点検商法」に関する相談であり、「電話、訪問で給湯器の無料点検を勧誘されたが不審」という相談が最も多かった。